

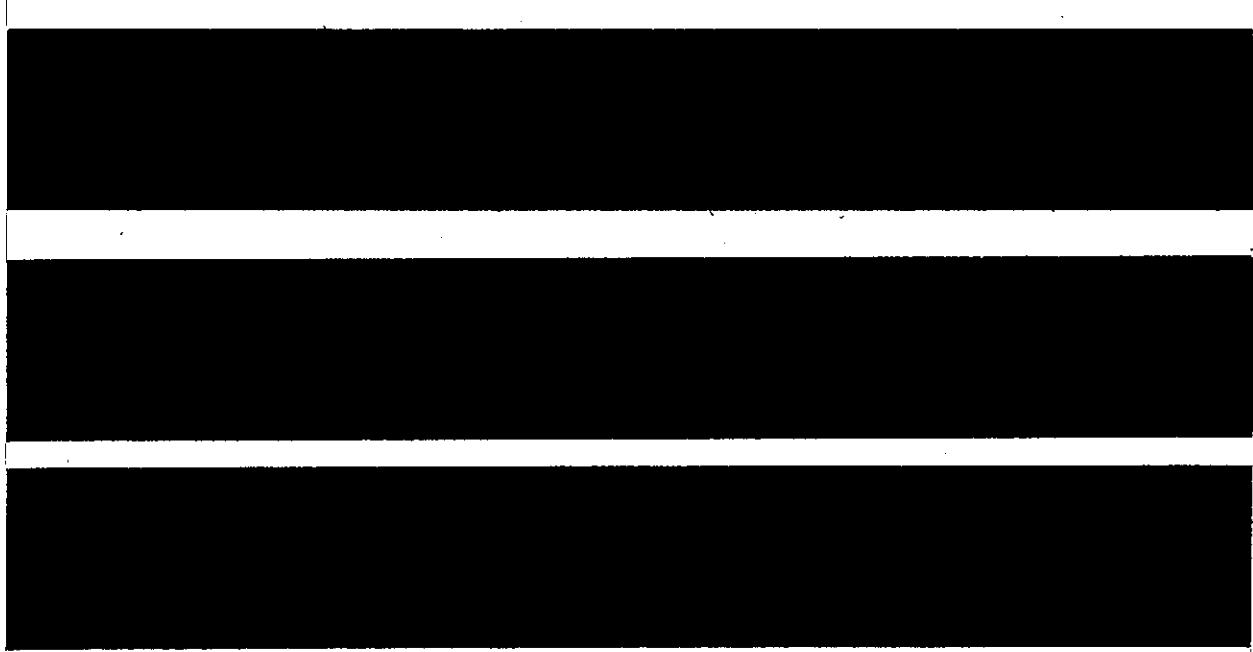
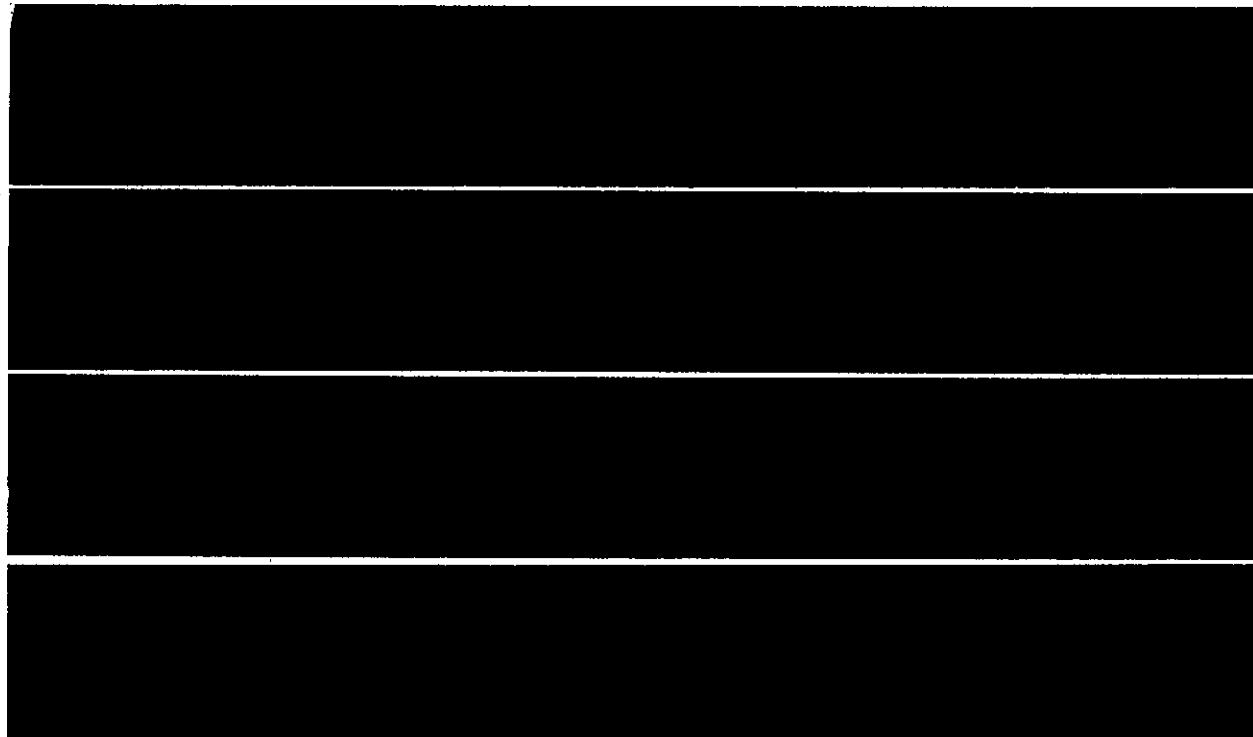
試験科目名

文化環境論

(4枚中 1枚目)

問題I

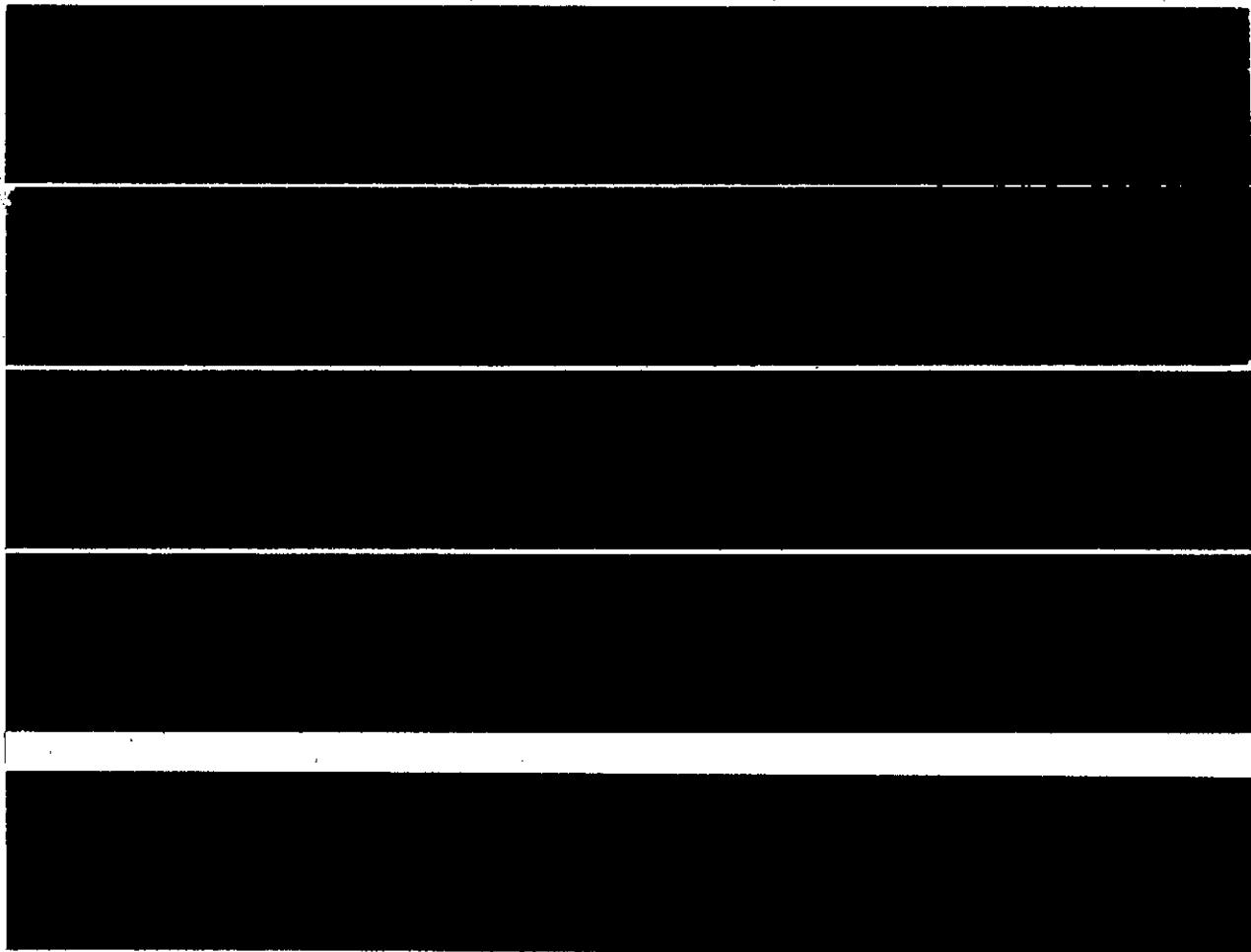
次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。回答は所定の回答欄に記述すること。なお、文中の「*」については3枚目にある単語リストを参照してもよい。(100点)



試験科目名

文化環境論

(4枚中 2枚目)



(出典：“Editorial - Gender pay gap: Use information disclosure as leverage to correct disparities,” *The Japan News*, Tokyo, 20 June, 2022.)

- 1) 上記の文章を要約しなさい。
- 2) 上記の文章で論じられている問題に対処するために、あなたならどんなアプローチを提案しますか。自由な発想で解決策を構想し、論理的に記述しなさい。回答は、回答紙1枚目下半分と2枚目の両方を使用して記述すること。

試験科目名

文化環境論

(4枚中 3枚目)

単語リスト

mandatory: [法令または規則による] 命令の、義務的な

ministerial ordinances: 省令

discrepancy: 食い違い、相違

attributable: ～に原因がある

obliging: 親切な

securities reports: 有価証券報告書

試験科目名
文化環境論

(4枚中 4枚目)

問題II

以下の15個のキーワードから5つを選択し、それぞれについて下記の設問に回答しなさい。回答は所定の回答欄に記述すること。(100点)

- ① 機能主義と意味論
- ② 有機的推論
- ③ 中庸と強度
- ④ 固定価格買取制度
- ⑤ 汚染者負担原則
- ⑥ バイオマスエネルギー
- ⑦ 文化事業の評価
- ⑧ 質的調査と量的調査
- ⑨ ワークショップ
- ⑩ 明確でない問題（厄介な問題）
- ⑪ 社会性と情動の学習における共感
- ⑫ 社会性と情動の学習における自己認識
- ⑬ アートNPO
- ⑭ アートプロジェクト
- ⑮ 社会関係資本

1) キーワードの意味を所定の回答欄に記述しなさい。

2) キーワードに関する現代的課題を論じなさい。